



～次世代の定番カクテルが誕生する世界規模のカクテルコンペティション～

バカルディ レガシー カクテル コンペティション 2016 日本大会 セミファイナル 上位3名のファイナリストが決定

バカルディ ジャパン（代表取締役社長 皆川 昌三）が輸入し、サッポロビール株式会社（代表取締役社長 尾賀真城）が販売する世界No.1*ラム、バカルディは、世界で最も権威のある大会の一つである「バカルディレガシー カクテルコンペティション 2016」の日本大会セミファイナルを開催し、上位3名のファイナリストが決定しました。 * 販売金額において。2014年IWSR社調べ

「バカルディ レガシー カクテルコンペティション」は世界中のトップバーテンダーが集い、優秀なバーテンダーを表彰するだけに留まらず、次世代の定番カクテルを見つけ出すことを目的として開催されます。2016年の開催に向けて、今年初めて日本大会の開催が決定しました。11月11日（水）に行われたセミファイナルでは、書類審査を通過した20名の中から、上位3名が選出されました。



ファイナリスト
Bar Leigh Islay
槇永 優さん

カクテル名
「Casa Elegante」



ファイナリスト
銀座 八悦丸
櫻井 将人さん

カクテル名
「Kawahori〜かはほり〜」



ファイナリスト
The FLAIR BAR
宮崎理彦さん

カクテル名
「VITOLA」

今後は、2016年2月に日本大会ファイナルの実施を予定しています。優勝者1名は2016年5月にサンフランシスコで開催される「バカルディレガシー カクテルコンペティション 2016 世界大会」へ日本代表者としての出場資格を獲得し、最終選考会に出場した2名は世界大会へのオブザーバー（観戦者）としての参加権利を得ます。

（大会概要詳細につきましては、HP（<http://www.bacardijapan.jp/event/blcc>）をご参照下さい。）



【バカルディ ラム】

コウモリのマークをロゴに使用したスピリッツ、バカルディはバーテンダーから絶大な信頼を得ている世界No.1ラムです。19世紀後半の創立以来、そのスムーズなフレーバーが愛されモヒート、キューバリブレ、ダイキリなど様々なトロピカルカクテルの誕生に寄与してきました。品質にこだわるバカルディ ラムは、現在では世界中でラムのスタンダードとなっています。